



フナコシ ウェビナーのご案内

ALSの新たな治療戦略の提唱

～ALSにおけるNeuronal cholesterolの意義～

開催日程

2025年 **7月4日(金)**

16:00～17:00

Microsoft Teamsにてリアルタイム配信

Q&Aコーナーあり

講演者

慶應義塾大学 再生医療リサーチセンター
特任准教授／副センター長 森本悟 先生



申し込み方法

Webフォームよりお申し込み下さい。

お申し込みいただいた後、開催日前日までにメールにて参加用URLをご案内します。

申込締切: 2025年7月2日(水) 17:00

ウェビナーの詳細・
お申し込みはこちら

Webページ番号 **71680**



www.funakoshi.co.jp/contents/71680



※お電話、メール、FAXでのお申し込みは受け付けていません。

※本ウェビナーは試験・研究目的のお客様を対象とさせていただきます。

ご所属によってはご参加いただけない場合があります。あらかじめご了承ください。

講演要旨

裏面をご覧ください

ALSの新たな治療戦略の提唱 ～ALSにおけるNeuronal cholesterolの意義～

成人発症の運動ニューロン疾患の中で最も多い筋萎縮性側索硬化症(ALS)は、運動ニューロンの選択的変性により運動麻痺を来し、最終的には死に至る神経難病である。複数の病態メカニズムがALSの原因として提唱されているが、中でも、脂質異常症、すなわち、循環系および中枢神経系(CNS)におけるコレステロールやその他の脂質の異常がALS患者において報告されているが、コンセンサスは得られていない。コレステロールは軸索を含む細胞膜の構成成分であり、オキシステロールやコレステロールエステルの前駆体でもある。したがって、正常な細胞を維持するためには、最適なコレステロール制御が不可欠である。また、血液脳関門(BBB)があるため、コレステロールはCNSとそれ以外の身体の間を移動することができない。そのため、CNSにおけるコレステロール代謝は自律的に行われていると考えられている。ニューロンにおけるコレステロールの異常がALSにどのように関与しているのかについては、その重要性にもかかわらず、依然として解明されていない。

本講演では、ALSにおけるNeuronal cholesterolの意義を説明し、未解決の問題を特定することで、ALSの新たな治療戦略を提唱する。

関連製品のご紹介

デザイン済みsiRNA Accell siRNA

Horizon Discovery Ltd.
[メーカー略称:DHA]

horizon

独自の化学修飾により、**トランスフェクション試薬を使わずに細胞へ導入できるデザイン済みsiRNA**です。専用培地であるAccell siRNA Delivery Mediaと混ぜて細胞を培養するだけで、ターゲット遺伝子をノックダウンできます。神経系細胞でも有用です。(ターゲット:ヒト、マウス、ラット遺伝子)



こんな方にオススメ!

トランスフェクションが上手くいかずお困りの方

導入が難しい初代培養細胞、神経細胞、免疫細胞などでも遺伝子発現のノックダウンができます。

トランスフェクション試薬による細胞へのダメージにお困りの方

トランスフェクション試薬に由来する細胞毒性がないので、細胞へのダメージを抑えられます。

ノックダウン期間を延ばしたい方

ヌクレアーゼに対する安定性を高める修飾がされているため、より長い期間のノックダウンが可能です。Accell siRNAを混ぜたDelivery Mediaでの培地交換を繰り返せば、細胞へのダメージを抑えつつ、更にノックダウン期間を延ばせます。

Accell siRNAの詳細はこちら

Webページ番号

67901

検索



森本先生のレビューはこちら

『Dharmacon Accell siRNA によるヒトiPS細胞由来ニューロンに対する遺伝子ノックダウン』

Webページ番号

71135

検索



NOTE

- ※ 本紙に掲載されている製品はすべて研究用です。医薬品、診断用医薬品、食品、食品検査等の用途には使用できません。
- ※ 仕様は改善のため、予告なく変更することがあります。
- ※ 記載されている会社及び商品名は、Horizon Discovery社の商標または登録商標です。

販売店

フナコシ株式会社

〒113-0033 東京都文京区本郷2丁目9番7号

www.funakoshi.co.jp info@funakoshi.co.jp

Dharmacon製品に関して: dharmacon@funakoshi.co.jp

TEL 03-5684-1645

ウェビナーに関して: seminar@funakoshi.co.jp

funakoshi

@Funakoshi_CoLtd

フナコシ株式会社

DHA-7882 (2025.05)